



豊後大野市立緒方中学校学校だより

# 青雲の大志

令和5年11月27日

NO.21 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

## 心を響き合わせて、過去1番の歌声



11月17日（金）に豊後大野市小中学校合同音楽祭が、エイトピアおおので開催されました。本校の生徒は、混声3部合唱「旅立ちの時～Asian Dream Song～」を披露しました。これは、文化祭でも発表した曲ですが、その後の2週間の、心を込めた濃密な練習で、一層磨きのかかった歌声となりました。

◇みんなが出だしや強弱記号などを意識して取り組みました。自分たちで、強く歌うところ、弱く歌うところを確認したり、難しいところをパートごとに練習したりできたのでよかったです。

音楽祭当日は、みんなの心が一つになって最高の合唱が出来たと思いました。一人一人が主役で、過去一の合唱でした！

（リーダー 羽田野陽菜さん）

◇取組の過程で良かったことは、皆が嫌な顔をせず、指示などを聞いてくれたこと。パートリーダーも全員が頑張っていてくれたこと。

当日は、緊張していたけれど、始まってからは、堂々と指揮ができた。全校のみんなも、とてもよかったです。特に男声が良くなっていた。一番良かった！満点！

（指揮者 工藤 穰さん）

◇3年生が積極的に意見を出したり、パートごとに指示をしていたところが良かったと思いました。来年は、3年生以外の生徒もたくさん意見を出したらもっと良い合唱になると思います。

当日は、練習よりもとてもいい合唱になったと思います。強弱もはっきりつけられていたし、テンポもよかったです。各パートがそれぞれの声の魅力を出せていて、歌詞もはっきり歌うことができました。

（伴奏者 甲斐有咲さん）

## テストの後が大事です

2学期の期末テストが、22日、24日に実施されました。各教科とも単元テストで、その都度、確認をしてきたとは思いますが、学期のまとめのテストは範囲も広く、手ごわいと感じた人もいたことと思います。

単元テストや定期テストは、選抜のための入試等とは異なり、その時点の学力を測り、

それを、先生方は指導の改善に、生徒は授業の受け方や家庭学習の改善に、あるいは弱点補強に、「生かす」ためにあるものです。よい点が取れるに越したことはありませんが、一喜一憂するのではなく、自分の実力をどのように高めていくのかに結びつけていく取組がとても重要です。12月には、各学年とも3者面談が予定されています。1, 2年生とも進路を切り拓くための面談という意識で臨んでください。